

令和元（2019）年度

創業塾受講者実態調査報告書

令和2（2020）年1月

栃木県産業労働観光部



# 目次

<b>I. 調査の概要</b>	<b>1</b>
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査基準日	1
4. 調査方法	1
5. 定義及び用語の解説	1
6. 有効回答数	1
<b>II. 調査結果</b>	<b>2</b>
1. 創業塾・セミナーについて	2
(1) 創業塾・セミナーの主催者	2
(2) 受講した創業塾・セミナーについての評価	3
(3) 現時点での創業の状況	5
2. 創業した方	6
(1) 希望していた業種と創業した業種との差異	6
(2) 創業塾・セミナー受講前からの創業の有無	8
(3) 経営組織	8
(4) 創業後の年数	9
(5) 創業した市町村	9
(6) 開業した地域の決め手	10
(7) 創業後の満足度	11
(8) 開業後に直面した課題	13
(9) 開業前に、創業塾・セミナー以外で利用した支援制度	14
(10) 開業前に、役に立ったと思う支援制度	15
(11) 開業後に、利用した支援制度	16
(12) 今後利用したい支援制度	17
3. 創業準備中の方	18
(1) 創業予定の業種	18
(2) 現在の状況	18
(3) 創業を希望する・準備中の市町村	19
(4) 創業を希望する地域の選定理由	20
(5) 創業に当たって、現在直面している課題	21
(6) 課題解決に向けて取り組んでいること	22
(7) 課題解決のために利用したいと考えている支援制度	23
4. 創業を諦めた方	24
(1) 現在の就業状況	24
(2) 創業に至らなかった理由	25
(3) 創業への再度チャレンジの意向	26
<b>【調査票】</b>	<b>27</b>



# I. 調査の概要

## 1. 調査目的

本調査は、創業希望者の課題やニーズを把握し、行政機関や支援機関等における創業支援施策実施のための基礎資料とすることを目的とする。

## 2. 調査対象

公益財団法人栃木県産業振興センター及び県内商工団体の主催する創業塾（セミナー）を過去5年間に受講した受講生500者

## 3. 調査基準日

令和元（2019）年7月1日現在

## 4. 調査方法

郵送による配布・回収

## 5. 定義及び用語の解説

### （1）地域・地区別

地域及び地区を次のとおり区分した。

表1 3地域区分と10地区区分

地域	地区	市町村
県北	那須地区	大田原市、那須塩原市、那須町
	日光地区	日光市
	塩谷地区	矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町
	南那須地区	那須烏山市、那珂川町
県央	宇都宮地区	宇都宮市、上三川町、壬生町
	鹿沼地区	鹿沼市
	芳賀地区	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
県南	小山地区	小山市、下野市、野木町
	栃木地区	栃木市
	両毛地区	足利市、佐野市

### （2）年齢別

分析にあたっては、受講者の年齢の区分を、「30代以下」「40代」「50代」「60代以上」の4区分により考察する。

## 6. 有効回答数

調査対象先数 : 500サンプル

配達不能未達先数 : 29サンプル

有効回答数 : 151サンプル

有効回答率 : 32.1%

（注）有効回答率＝有効回答数/（調査対象先数－配達不能未達先数）

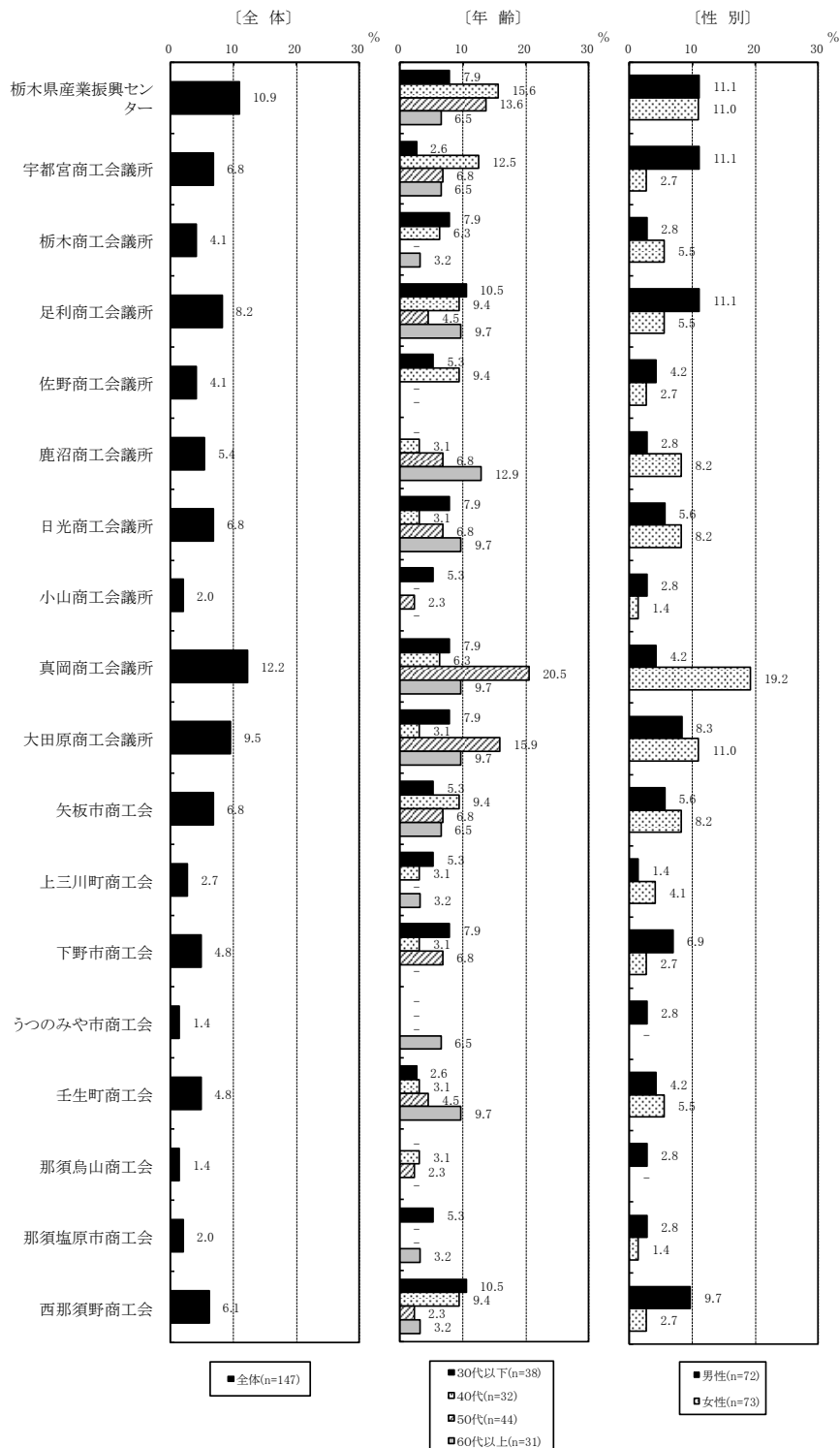
## Ⅱ．調査結果

### 1. 創業塾・セミナーについて

#### (1) 創業塾・セミナーの主催者

創業塾・セミナーの主催者は、「真岡商工会議所（にのみや商工会と合同）」が12.2%と最も高く、次いで「栃木県産業振興センター」（10.9%）、「大田原商工会議所」（9.5%）となっている。

図－Ⅱ．1.1 創業塾・セミナーの主催者



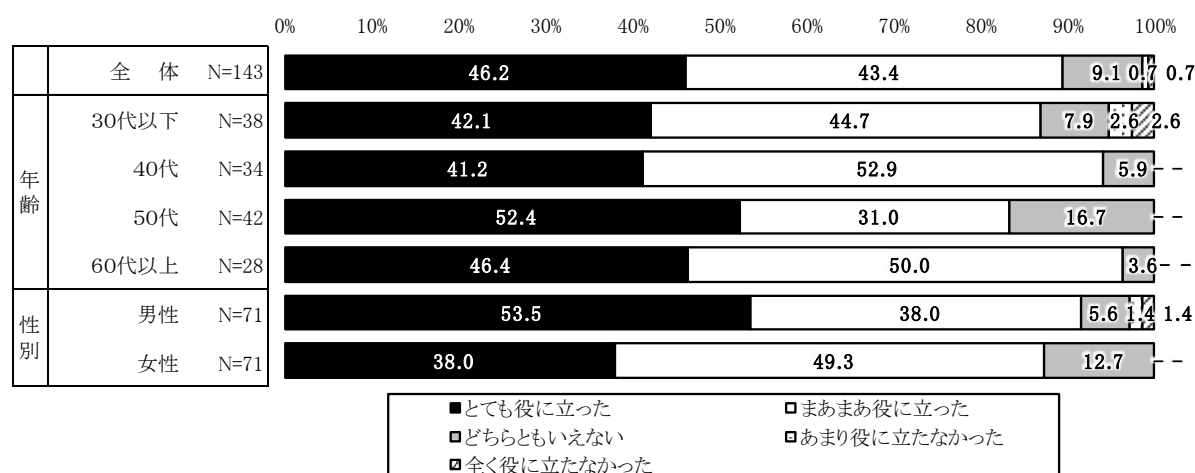
## （２）受講した創業塾・セミナーについての評価

受講した創業塾・セミナーについての評価は、「とても役に立った」が46.2%と最も高く、次いで、「まあまあ役に立った」(43.4%)、「どちらともいえない」(9.1%)となっている。

年齢別にみると、50代で「とても役に立った」が、40代や60代以上で「まあまあ役に立った」が他と比較して高くなっている。

性別にみると、男性で「とても役に立った」が、女性で「まあまあ役に立った」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．１．２ 受講した創業塾・セミナーについての評価



(注１) グラフ中の表記について、N または n は有効回答数を示す。

(注２) グラフの数値は小数点第二位以下を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合がある。

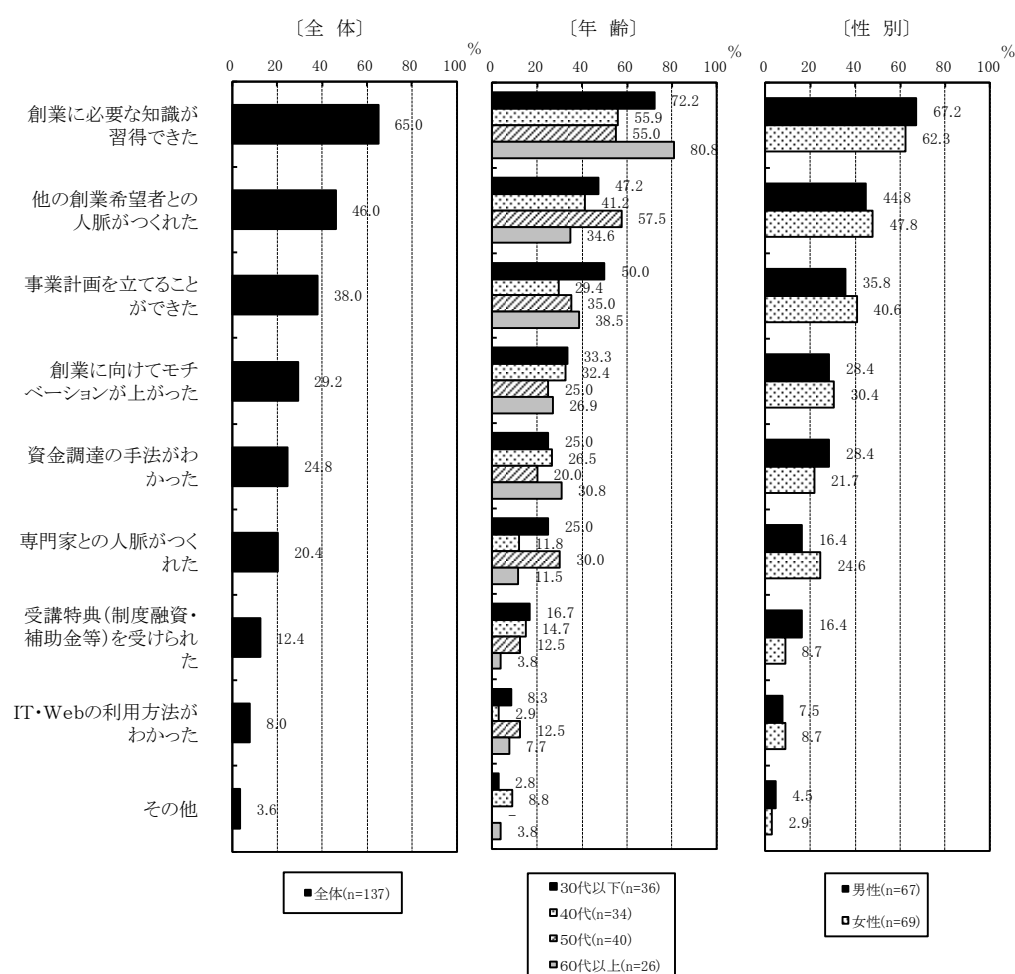
(注３) クロス集計については、全体の割合と比較して 5 ポイント以上高い 9 サンプル以上の項目について考察する。

### 〔具体的に役に立った内容〕

受講した創業塾・セミナーで具体的に役に立った内容は、「創業に必要な知識が習得できた」が65.0%と最も高く、次いで、「他の創業希望者との人脈がつくれた」(46.0%)、「事業計画を立てることができた」(38.0%)となっている。

年齢別にみると、30代以下や60代以上で「創業に必要な知識が習得できた」が、50代で「他の創業希望者との人脈がつくれた」が他と比較して高くなっている。

図一Ⅱ. 1.3 具体的に役に立った内容（複数回答）



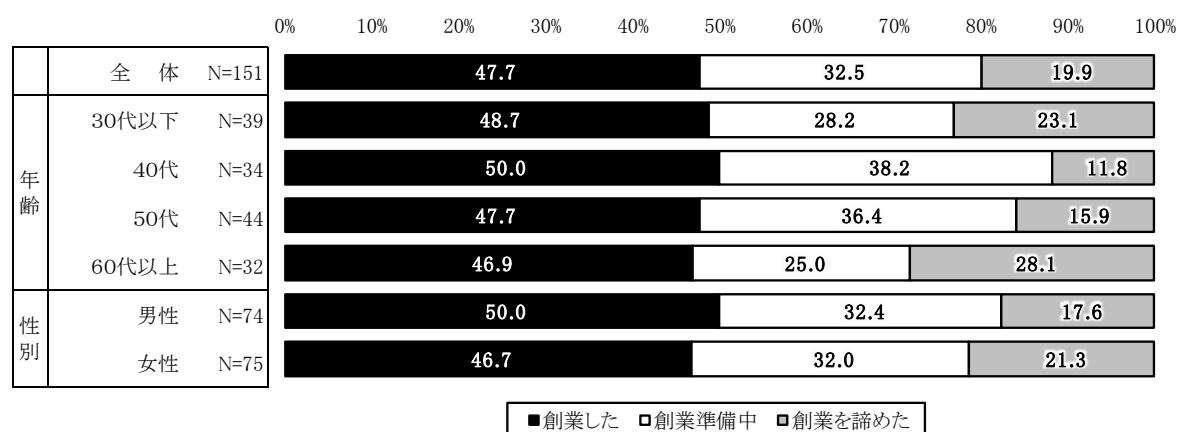


### （３）現時点での創業の状況

現時点での創業の状況は、「創業した」が47.7%と最も高く、次いで、「創業準備中」（32.5%）、  
「創業を諦めた」（19.9%）となっている。

年齢別にみると、40代で「創業準備中」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．１．４ 現時点での創業の状況

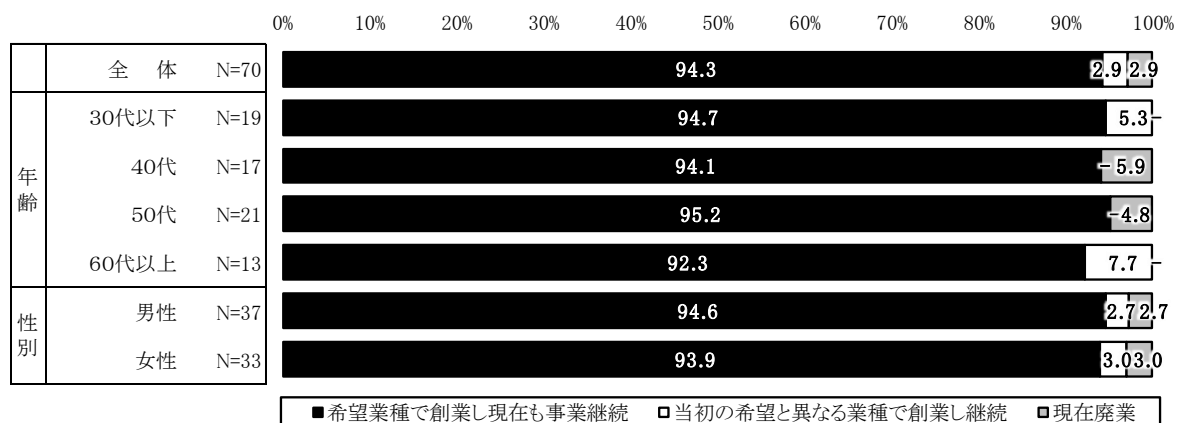


## 2. 創業した方

### (1) 希望していた業種と創業した業種との差異

希望していた業種と創業した業種との差異は、「希望業種で創業し現在も事業継続」が94.3%を占める。

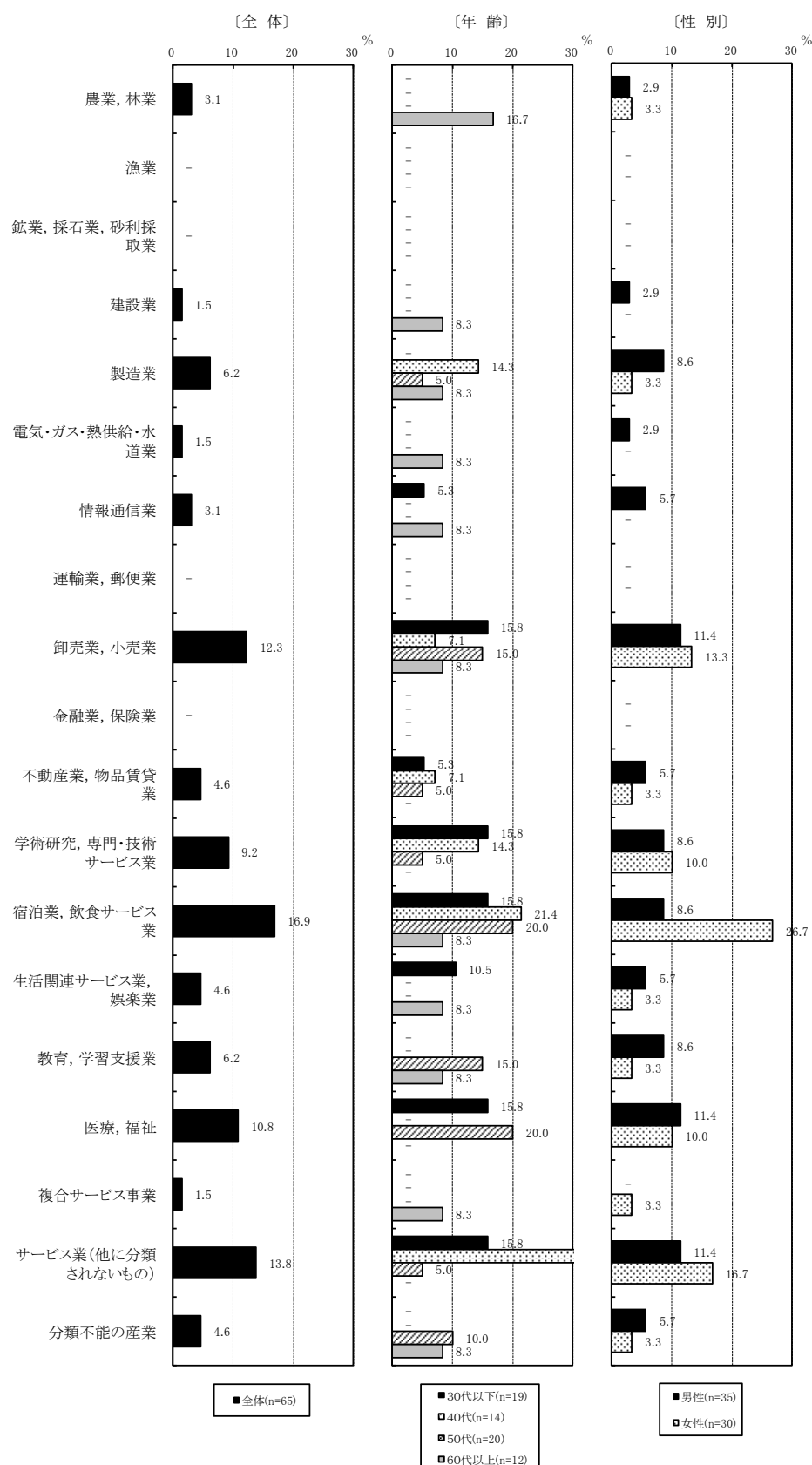
図－Ⅱ．2.1 希望していた業種と創業した業種との差異



## 〔創業した業種〕

創業した業種は、「宿泊業、飲食サービス業」が16.9%と最も高く、次いで「サービス業（他に分類されないもの）」（13.8%）、「卸売業、小売業」（12.3%）となっている。

図－Ⅱ．2.2 創業した業種

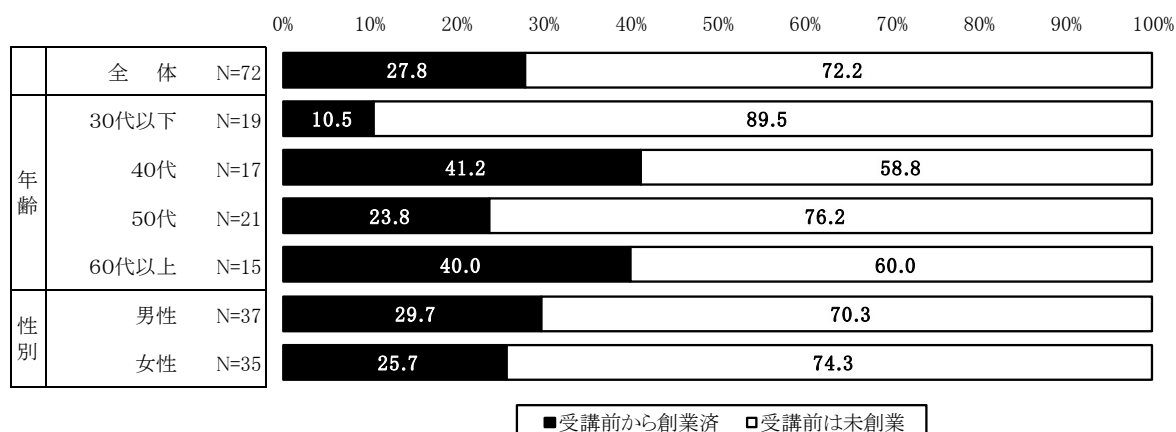


## （２）創業塾・セミナー受講前からの創業の有無

創業塾・セミナー受講前からの創業の有無は、「受講前は未創業」が72.2%、「受講前から創業済」が27.8%となっている。

年齢別にみると、30代以下で「受講前は未創業」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．２．３ 創業塾・セミナー受講前からの創業の有無

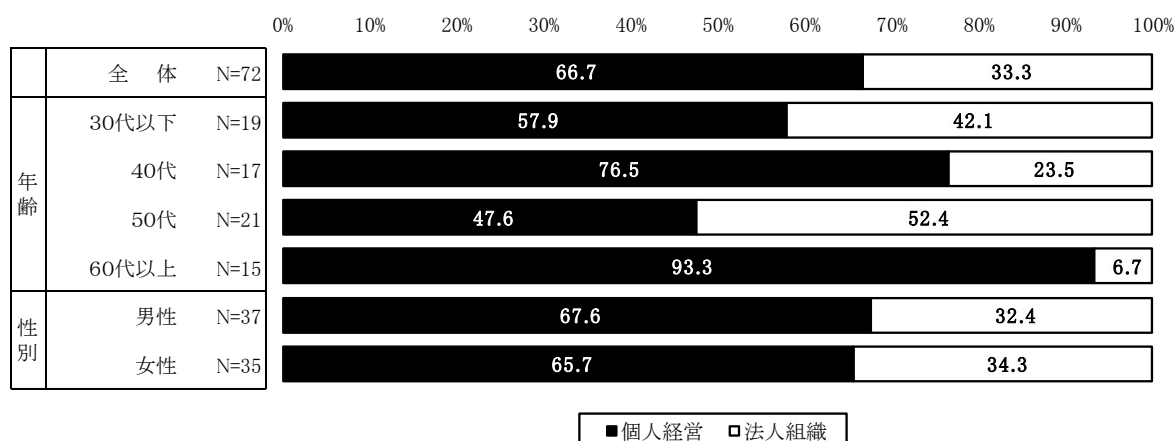


## （３）経営組織

経営組織は、「個人経営」が66.7%を占めており、「法人組織」は33.3%となっている。

年齢別にみると、40代や60代以上で「個人経営」が、50代で「法人組織」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．２．４ 経営組織

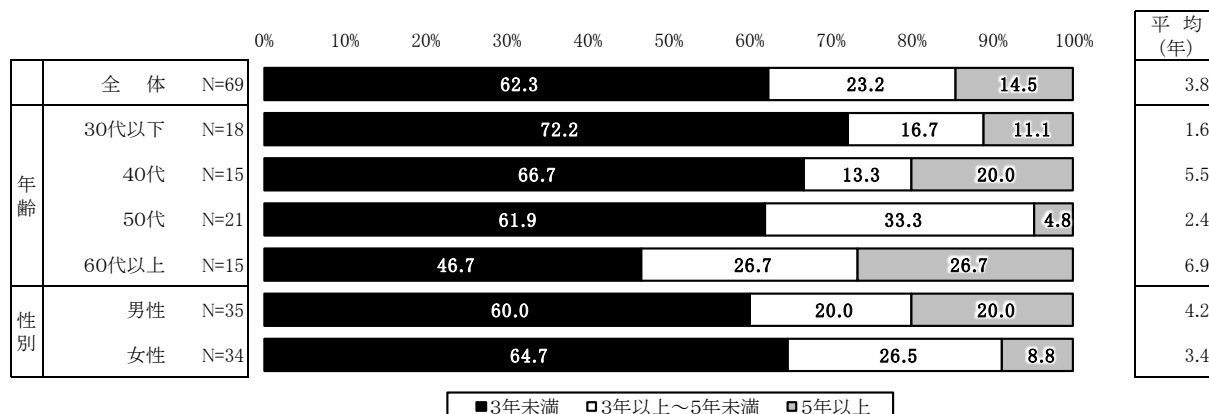


#### (4) 創業後の年数

創業後の年数は、「3年未満」(62.3%) が最も高く、次いで「3年以上～5年未満」(23.2%)、「5年以上」(14.5%) となっている。

年齢別にみると、30代以下で「3年未満」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．2.5 創業後の年数

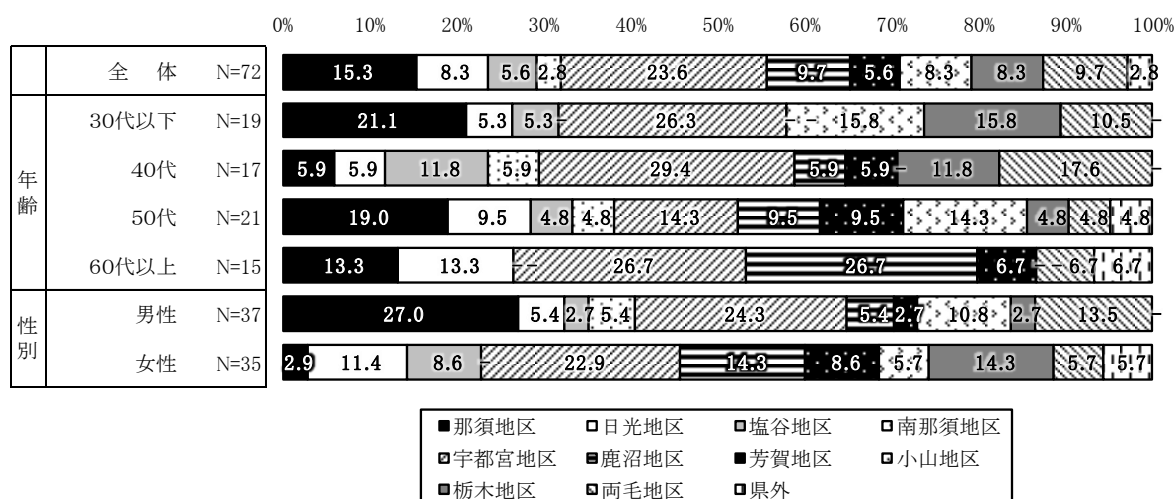


#### (5) 創業した市町村

創業した市町村(地区)は、「宇都宮地区」が23.6%と最も高く、次いで「那須地区」(15.3%)、「鹿沼地区」「両毛地区」(共に9.7%) となっている。

性別にみると、男性で「那須地区」が他と比較して高くなっている。

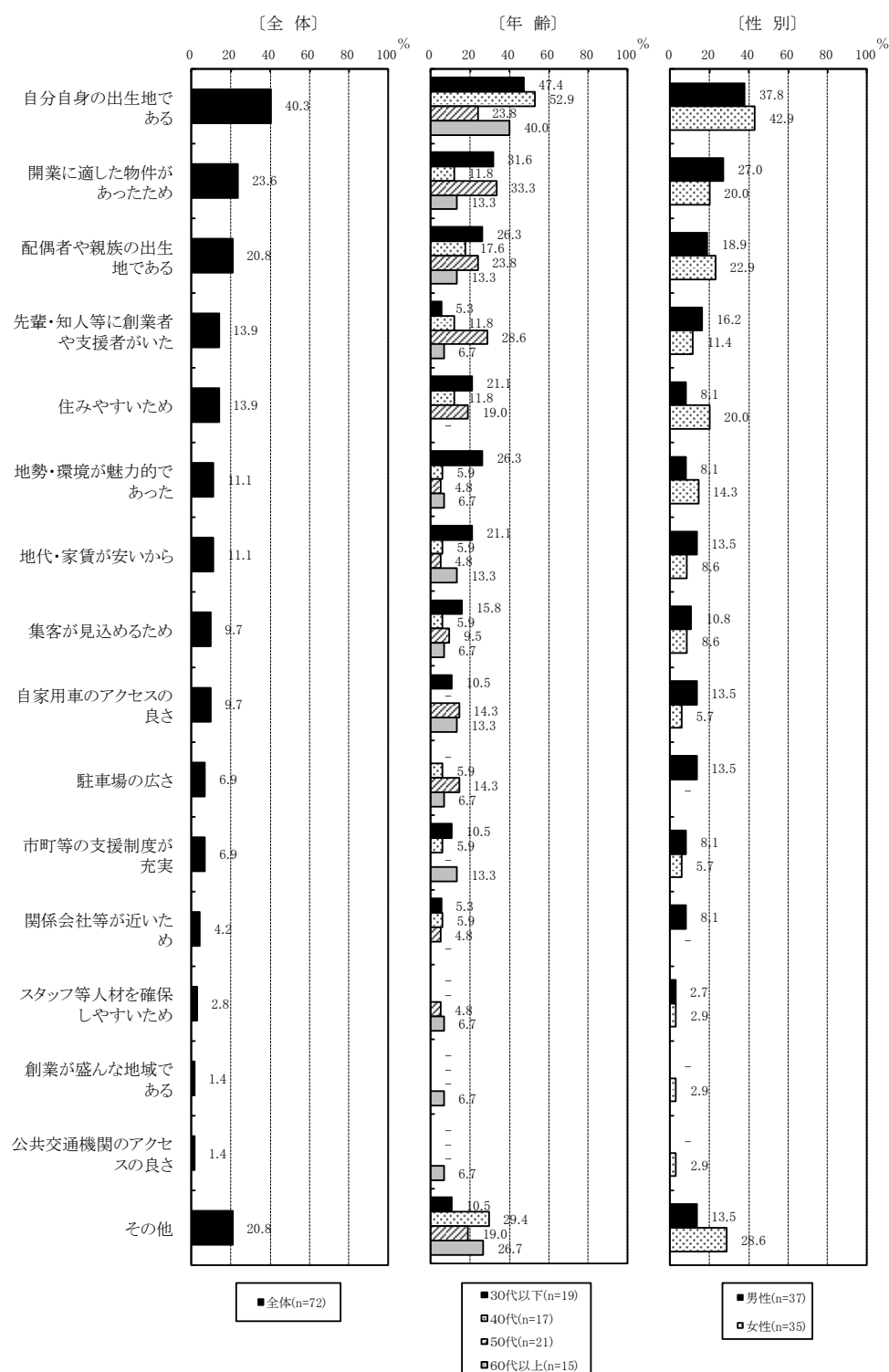
図－Ⅱ．2.6 創業した市町村(地区)



## （６）開業した地域の決め手

開業した地域の決め手は、「自分自身の出生地である」が40.3%と最も高く、次いで「開業に適した物件があったため」(23.6%)、「配偶者や親族の出生地である」「その他」(共に20.8%)となっている。

図－Ⅱ． 2.7 開業した地域の決め手（複数回答）



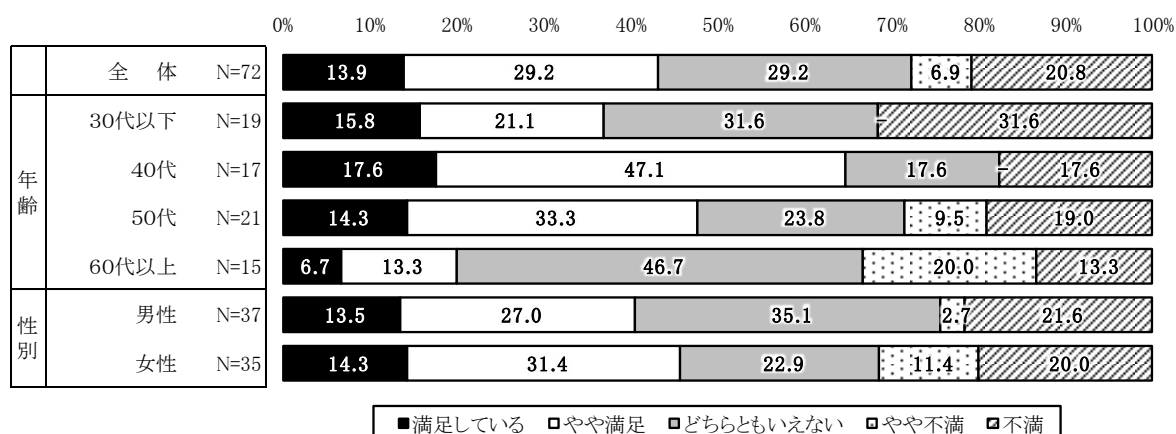
## （７）創業後の満足度

### 〔収入〕

収入は、「やや満足」「どちらともいえない」が29.2%と最も高く、次いで「不満」（20.8%）、「満足している」（13.9%）となっている。

性別にみると、男性で「どちらともいえない」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．２．８ 創業後の満足（収入）



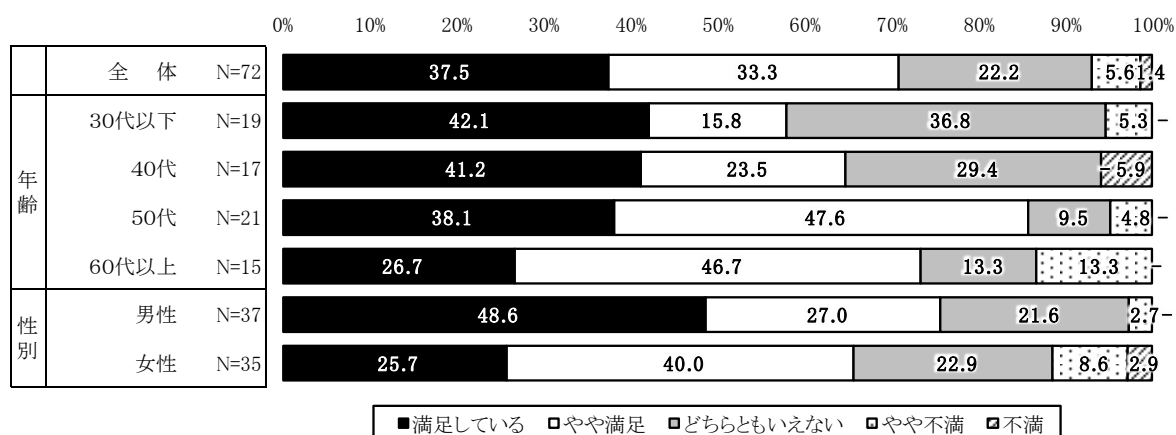
### 〔業務内容〕

業務内容は、「満足している」が37.5%と最も高く、次いで「やや満足」（33.3%）、「どちらともいえない」（22.2%）となっている。

年齢別にみると、50代で「やや満足」が他と比較して高くなっている。

性別にみると、男性で「満足している」が、女性で「やや満足」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．２．９ 創業後の満足（業務内容）

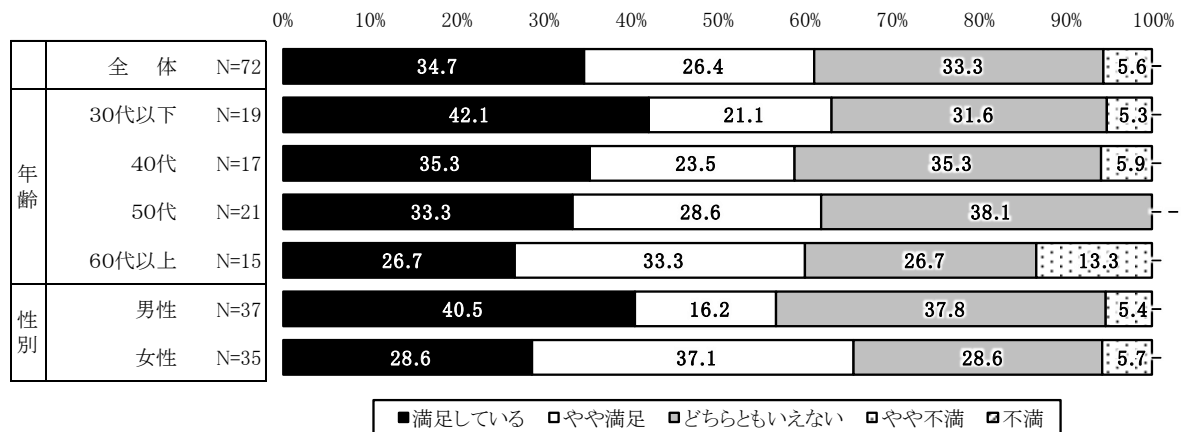


## 〔社会的評価〕

社会的評価は、「満足している」が34.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」(33.3%)、「やや満足」(26.4%)となっている。

性別にみると、男性で「満足している」が、女性で「やや満足」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．2.10 創業後の満足（社会的評価）





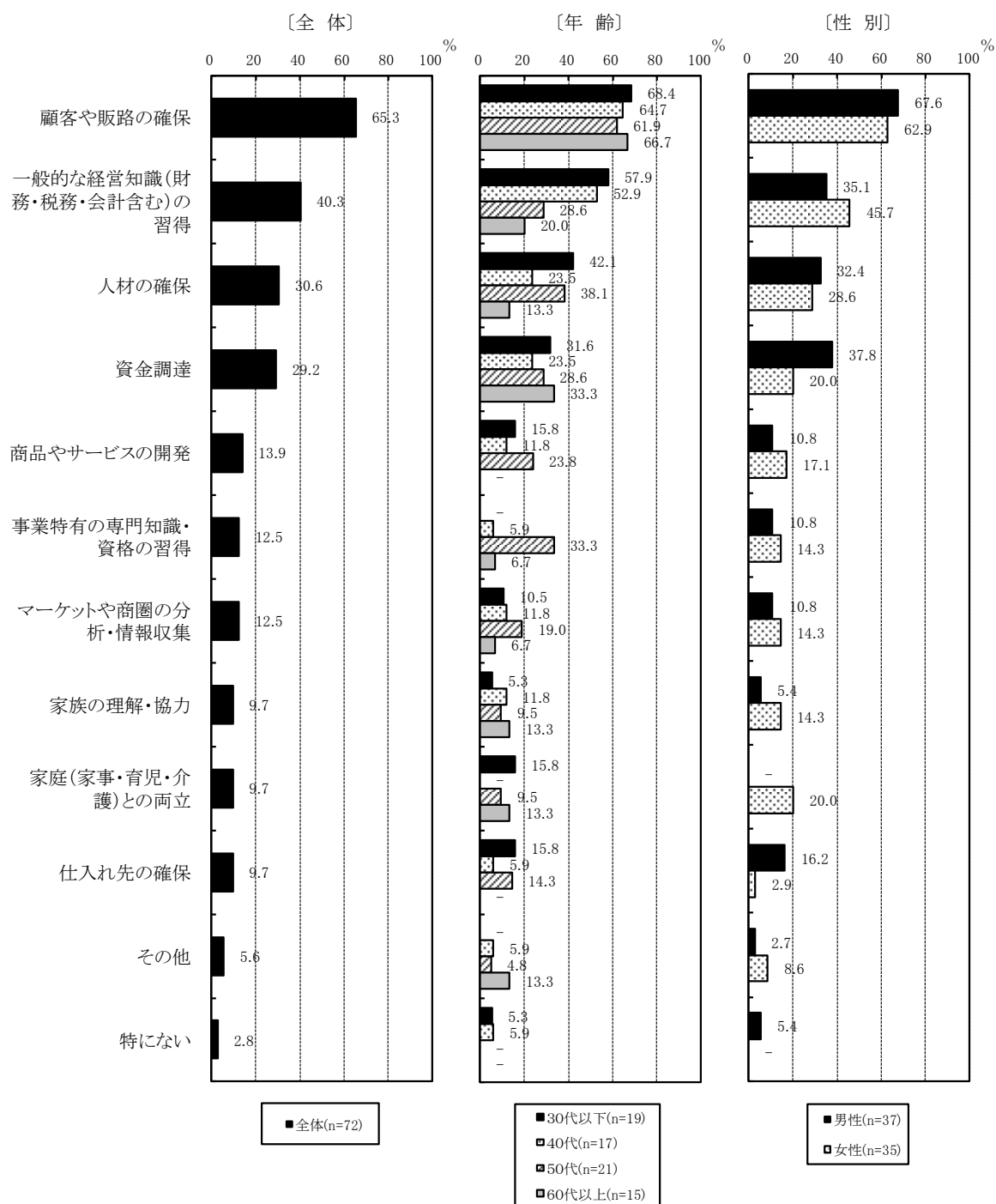
## (8) 開業後に直面した課題

開業後に直面した課題は、「顧客や販路の確保」が65.3%と最も高く、次いで「一般的な経営知識（財務・税務・会計含む）の習得」（40.3%）、「人材の確保」（30.6%）となっている。

年齢別にみると、30代以下で「一般的な経営知識（財務・税務・会計含む）の習得」が他と比較して高くなっている。

性別にみると、女性で「一般的な経営知識（財務・税務・会計含む）の習得」が、男性で「資金調達」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．2.11 開業後に直面した課題（複数回答）



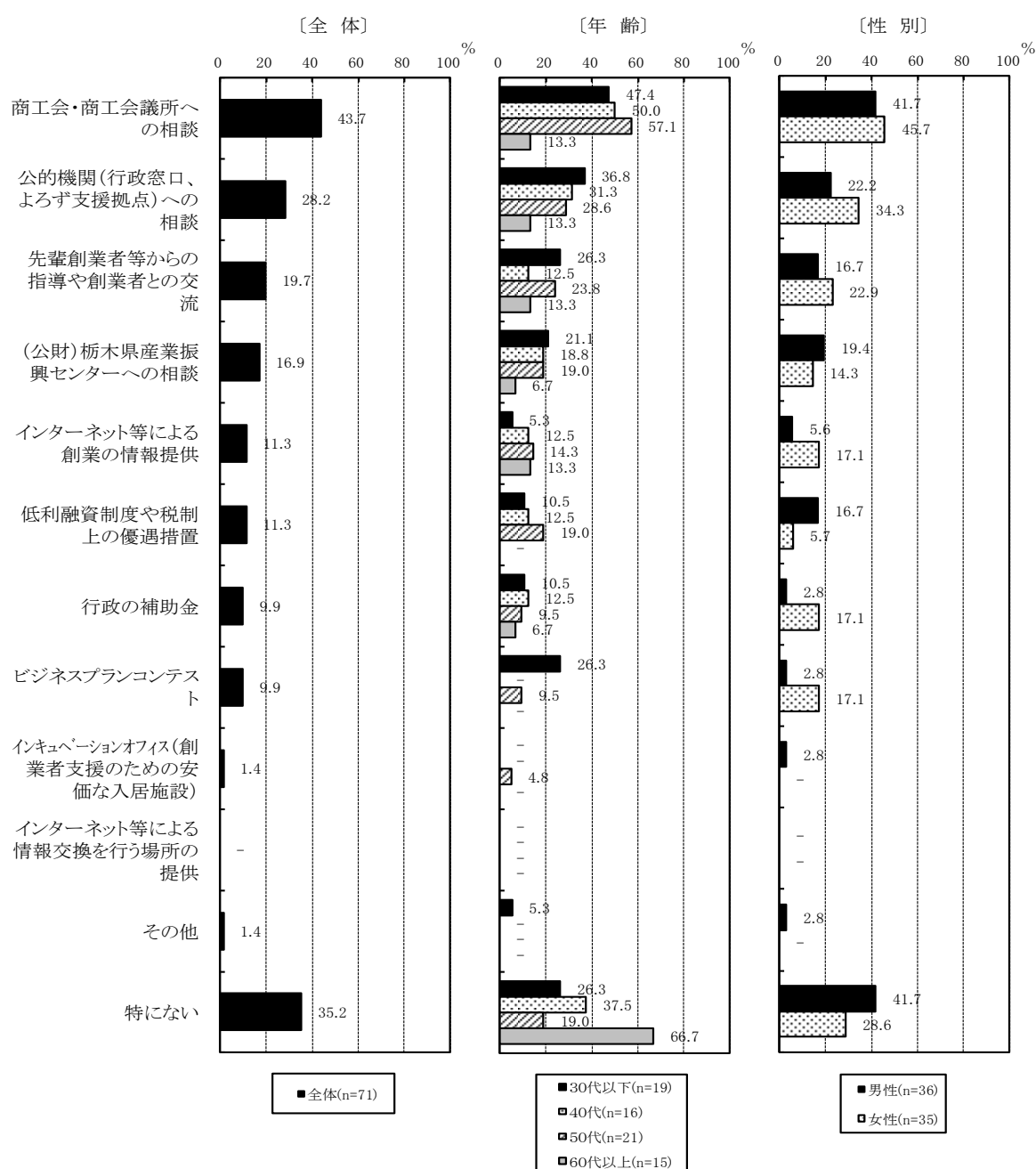
## （９）開業前に、創業塾・セミナー以外で利用した支援制度

開業前に、創業塾・セミナー以外で利用した支援制度は、「商工会・商工会議所への相談」が43.7%と最も高く、次いで「特にない」(35.2%)、「公的機関（行政窓口、よろず支援拠点）への相談」(28.2%)となっている。

年齢別にみると、50代で「商工会・商工会議所への相談」が、60代以上で「特にない」が他と比較して高くなっている。

性別にみると、男性で「特にない」が、女性で「公的機関（行政窓口、よろず支援拠点）への相談」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ． 2.12 開業前に、創業塾・セミナー以外で利用した支援制度（複数回答）

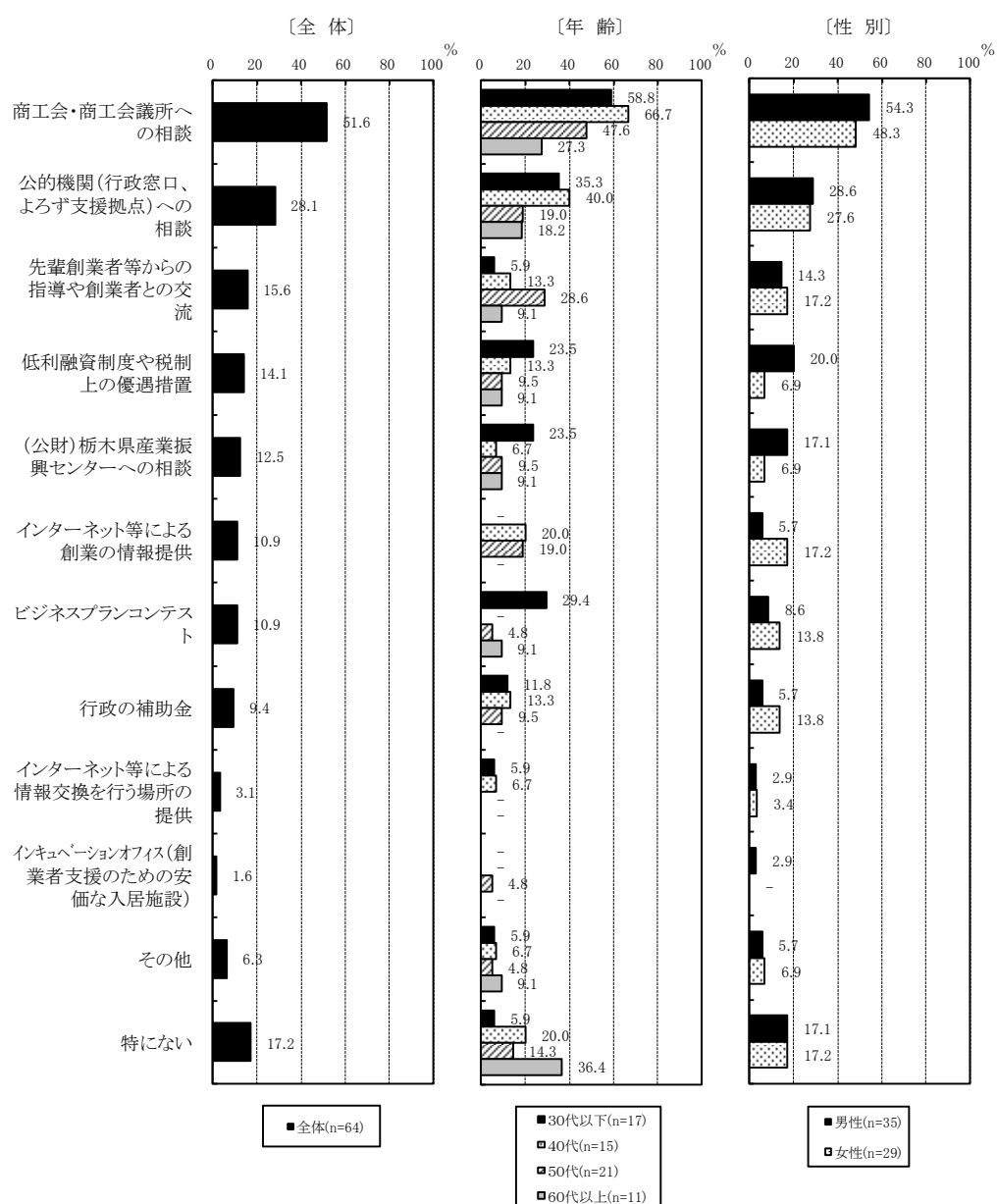


## (10) 開業前に、役に立ったと思う支援制度

開業前に、役に立ったと思う支援制度は、「商工会・商工会議所への相談」が51.6%と最も高く、次いで「公的機関（行政窓口、よろず支援拠点）への相談」(28.1%)、「特にない」(17.2%)となっている。

年齢別にみると、30代以下や40代で「商工会・商工会議所への相談」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．2.13 開業前に、役に立ったと思う支援制度（複数回答）

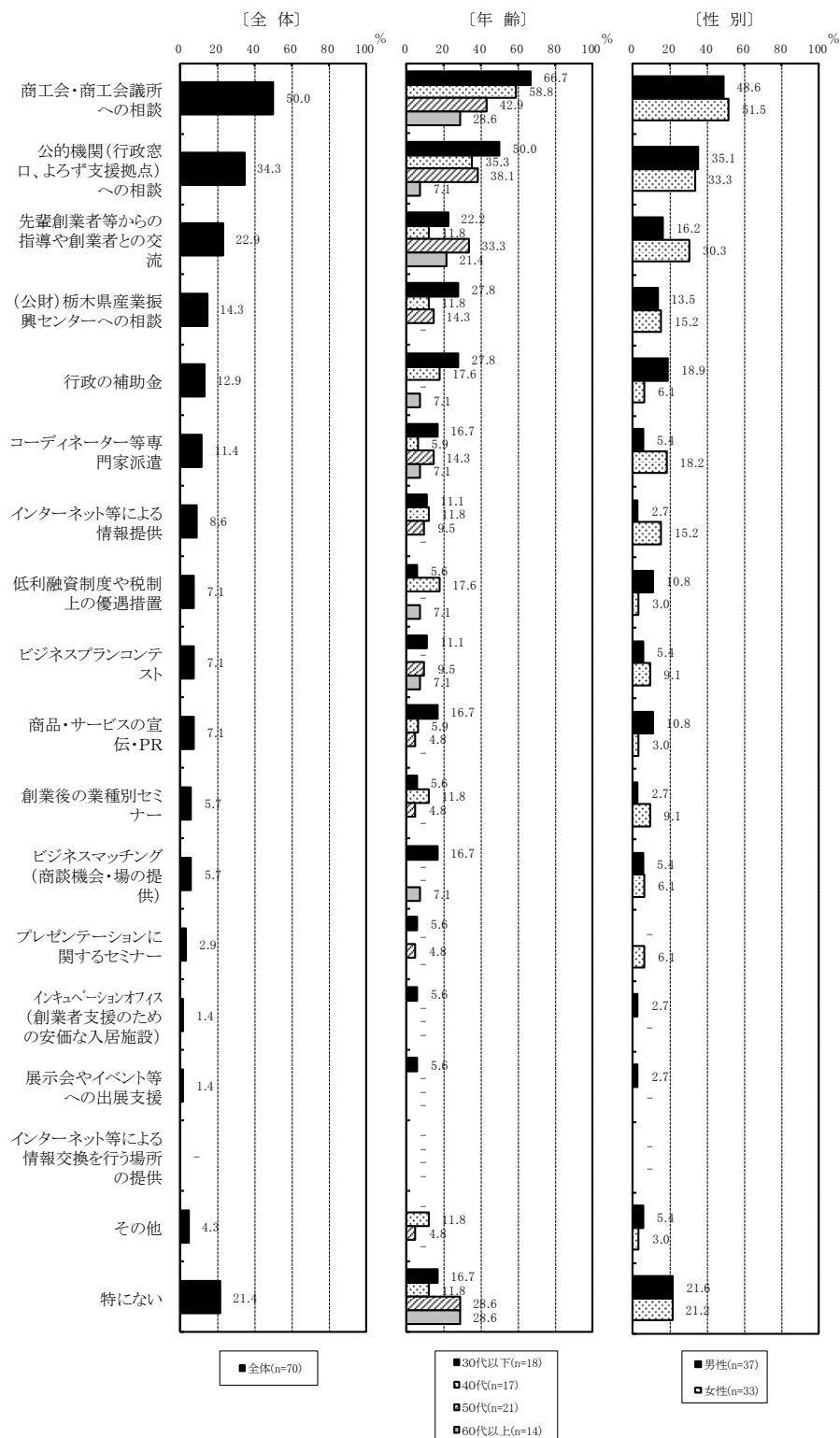


## (11) 開業後に、利用した支援制度

開業後に、利用した支援制度は、「商工会・商工会議所への相談」が50.0%と最も高く、次いで「公的機関（行政窓口、よろず支援拠点）への相談」（34.3%）、「先輩創業者等からの指導や創業者との交流」（22.9%）となっている。

年齢別にみると、30代以下や40代で「商工会・商工会議所への相談」が他と比較して高くなっている。性別にみると、女性で「先輩創業者等からの指導や創業者との交流」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．2.14 開業後に、利用した支援制度（複数回答）

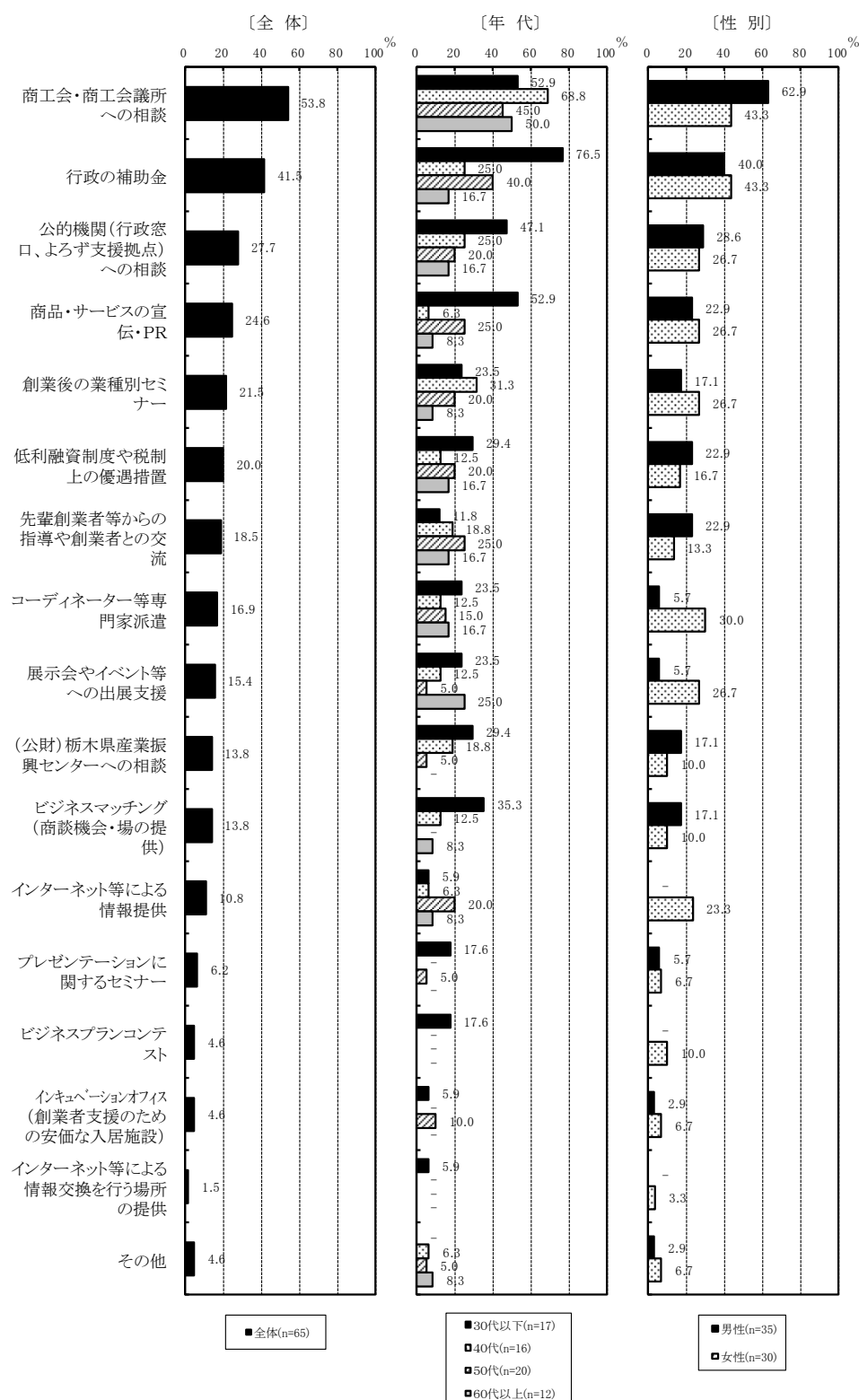


## (12) 今後利用したい支援制度

今後利用したい支援制度は、「商工会・商工会議所への相談」が53.8%と最も高く、次いで「行政の補助金」(41.5%)、「公的機関(行政窓口、よろず支援拠点)への相談」(27.7%)となっている。

年齢別にみると、40代で「商工会・商工会議所への相談」が、30代以下で「行政の補助金」が他と比較して高くなっている。性別にみると、男性で「商工会・商工会議所への相談」が他と比較して高くなっている。

図ーⅡ. 2.15 今後利用したい支援制度（複数回答）



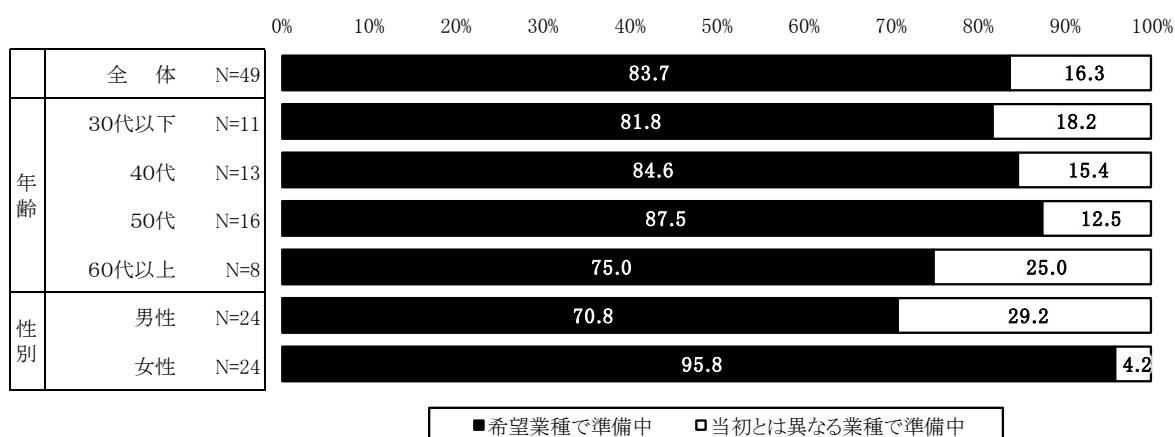
### 3. 創業準備中の方

#### (1) 創業予定の業種

創業予定の業種は、「希望業種で準備中」が83.7%を占め、「当初とは異なる業種で準備中」は16.3%に留まる。

性別にみると、女性で「希望業種で準備中」が他と比較して高くなっている。

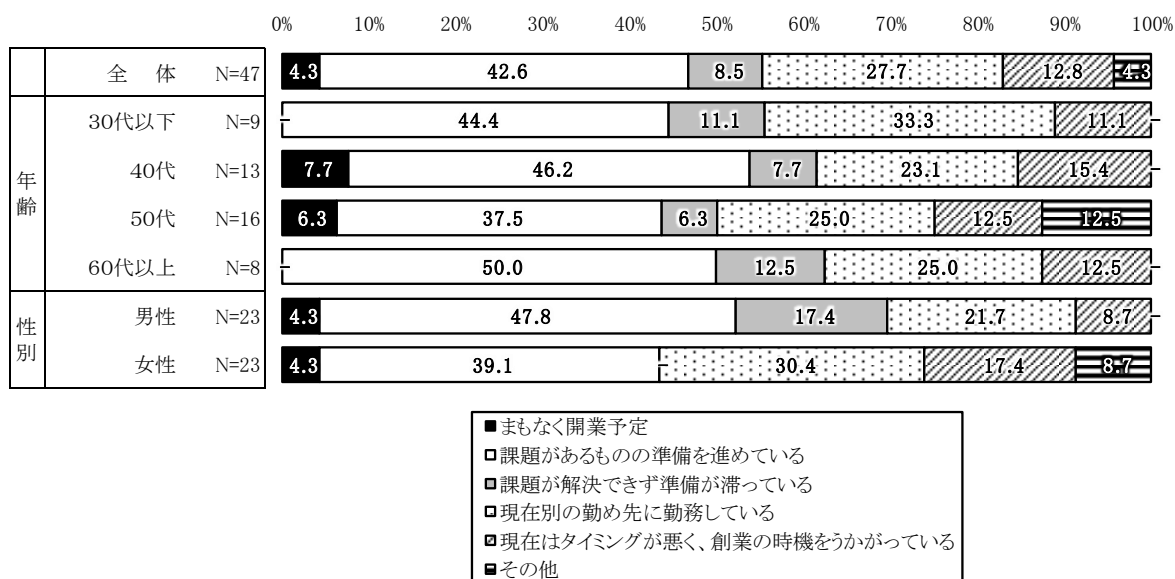
図－Ⅱ．3.1 創業予定の業種



#### (2) 現在の状況

現在の状況は、「課題があるものの準備を進めている」が42.6%と最も高く、次いで「現在別の勤め先に勤務している」(27.7%)、「現在はタイミングが悪く、創業の時機をうかがっている」(12.8%)となっている。

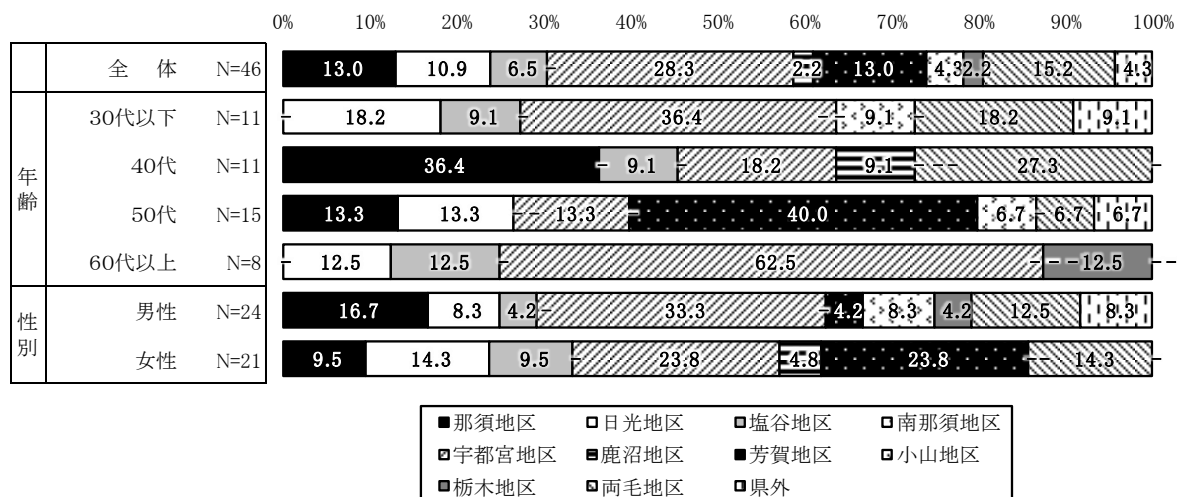
図－Ⅱ．3.2 現在の状況



### （３）創業を希望する・準備中の市町村

創業を希望する・準備中の市町村（地区）は、「宇都宮地区」が28.3%と最も高く、次いで「両毛地区」（15.2%）、「那須地区」「芳賀地区」（共に13.0%）となっている。

図－Ⅱ．３.３ 創業を希望する・準備中の市町村（地区）

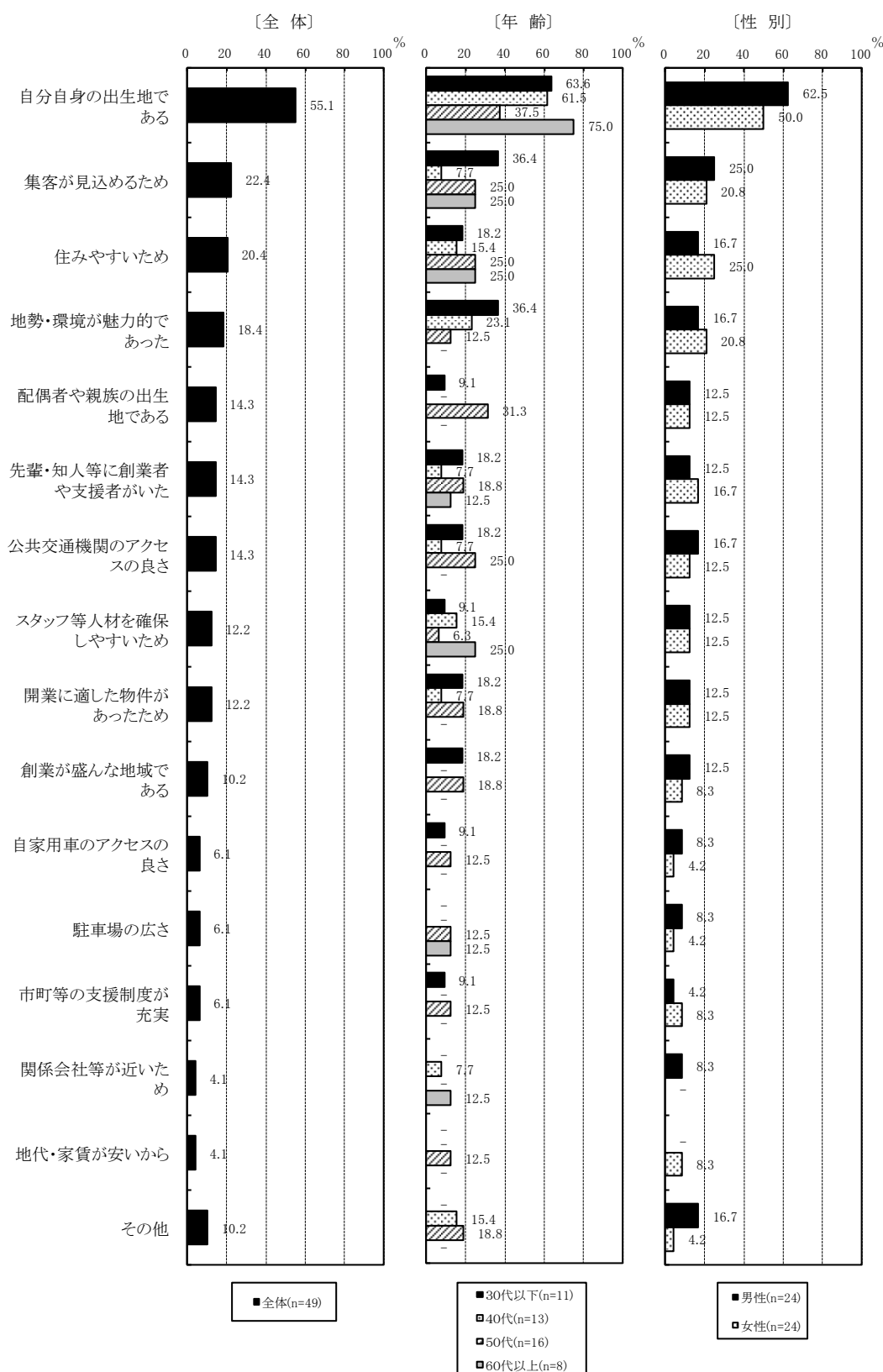


#### (4) 創業を希望する地域の選定理由

創業を希望する地域の選定理由は、「自分自身の出生地である」が55.1%と最も高く、次いで「集客が見込めるため」(22.4%)、「住みやすいため」(20.4%)となっている。

性別にみると、男性で「自分自身の出生地である」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ．3.4 創業を希望する地域の選定理由（複数回答）

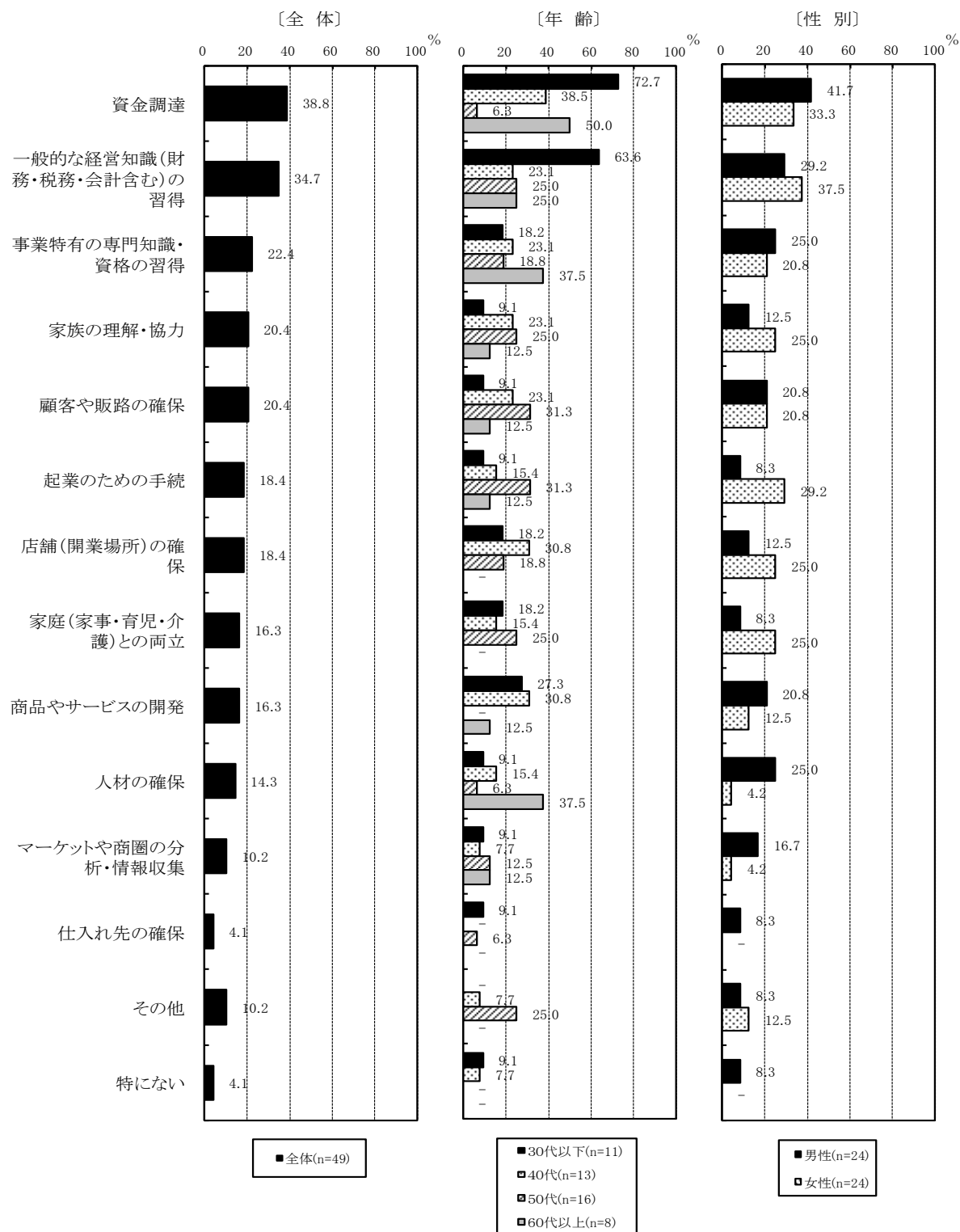




## （５）創業に当たって、現在直面している課題

創業に当たって、現在直面している課題は、「資金調達」が38.8%と最も高く、次いで、「一般的な経営知識（財務・税務・会計含む）の習得」（34.7%）、「事業特有の専門知識・資格の習得」（22.4%）となっている。

図－Ⅱ． 3.5 創業に当たって、現在直面している課題（複数回答）

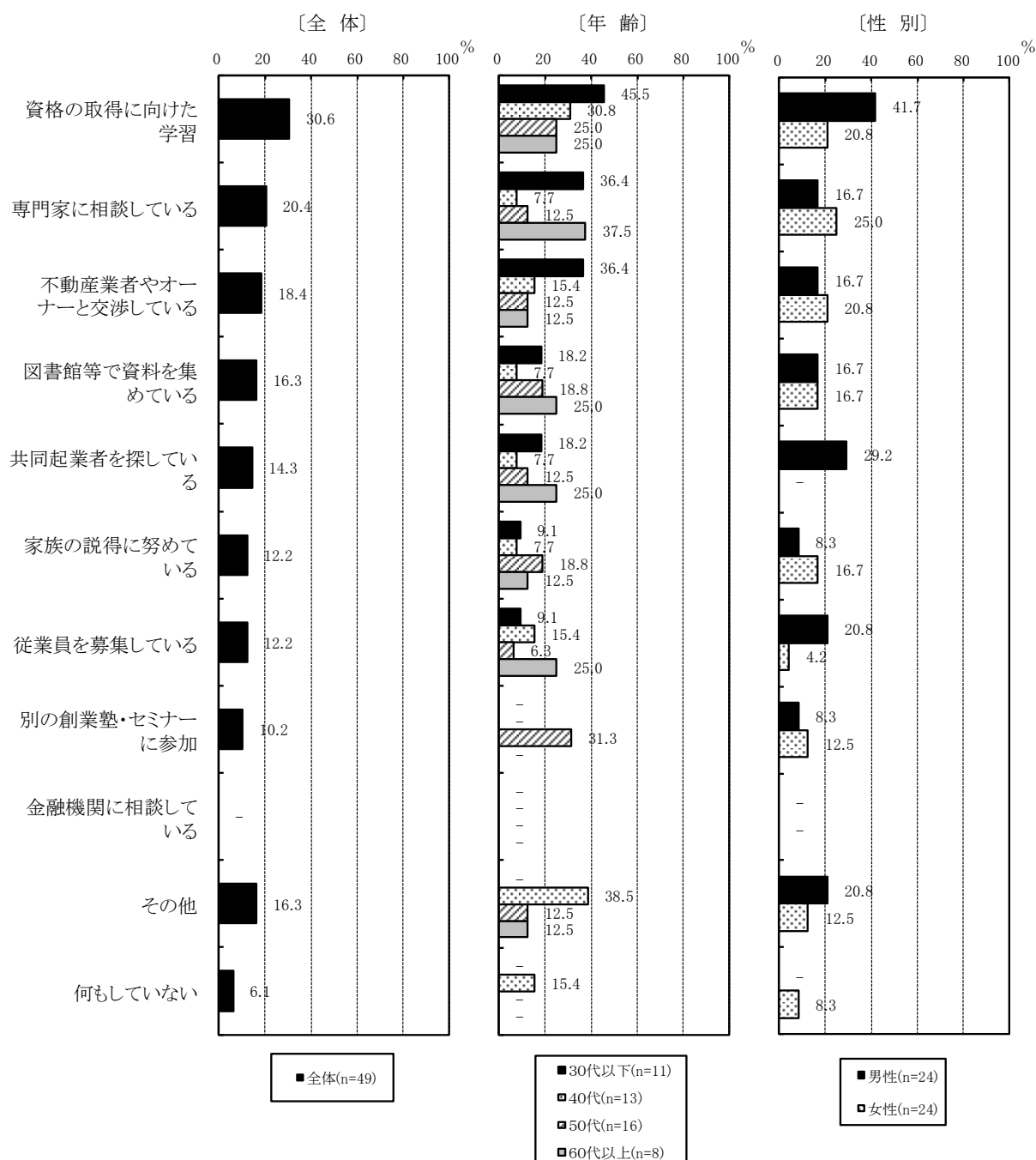


## （６）課題解決に向けて取り組んでいること

課題解決に向けて取り組んでいることは、「資格の取得に向けた学習」が30.6%と最も高く、次いで「専門家に相談している」(20.4%)、「不動産業者やオーナーと交渉している」(18.4%)となっている。

性別にみると、男性で「資格の取得に向けた学習」が他と比較して高くなっている。

図－Ⅱ． 3.6 課題解決に向けて取り組んでいること（複数回答）

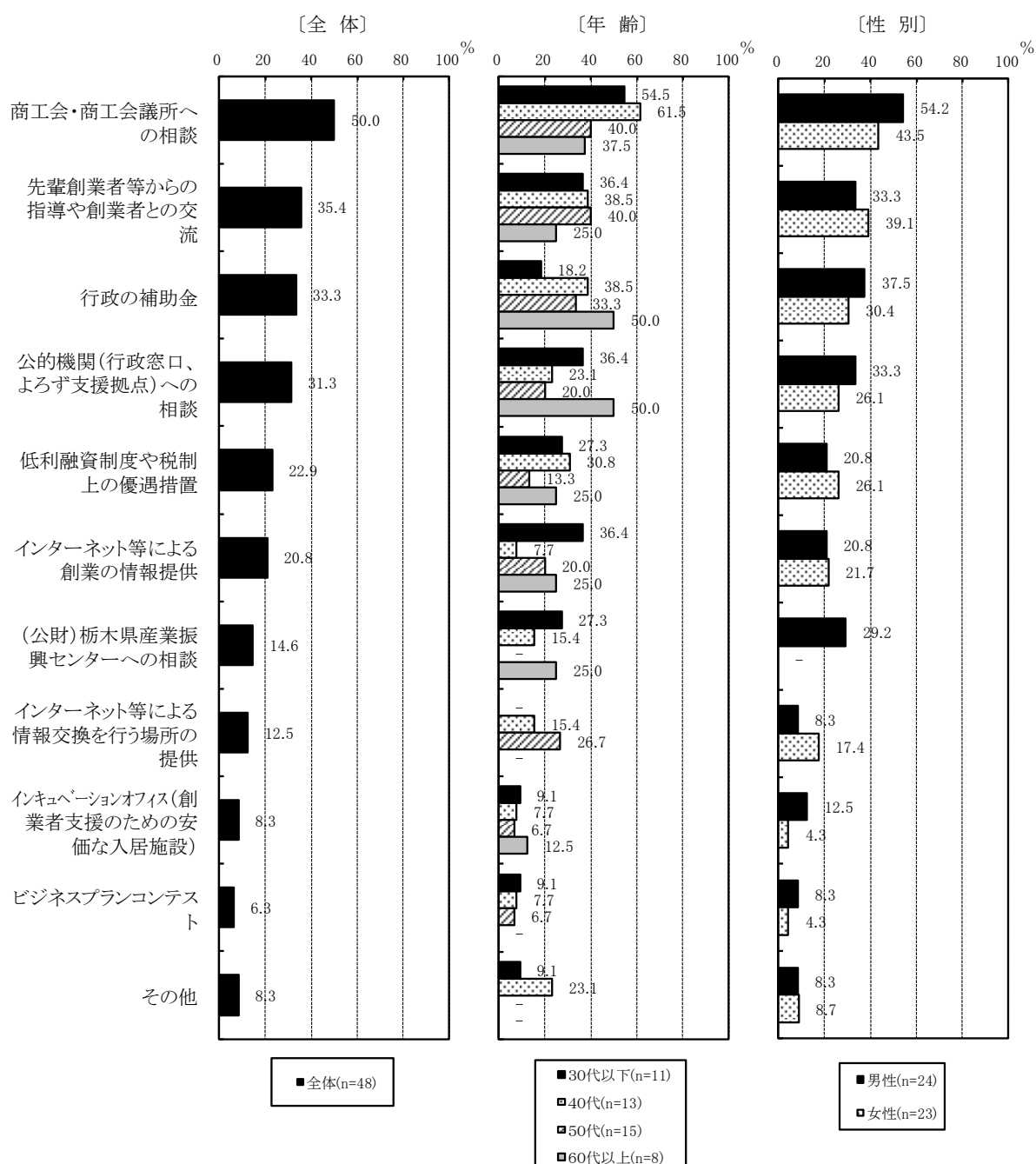


## (7) 課題解決のために利用したいと考えている支援制度

課題解決のために利用したいと考えている支援制度は、「商工会・商工会議所への相談」が50.0%と最も高く、次いで「先輩創業者等からの指導や創業者との交流」(35.4%)、「行政の補助金」(33.3%)となっている。

性別にみると、男性で「商工会・商工会議所への相談」が他と比較して高くなっている。

図ーⅡ. 3.7 課題解決のために利用したいと考えている支援制度（複数回答）

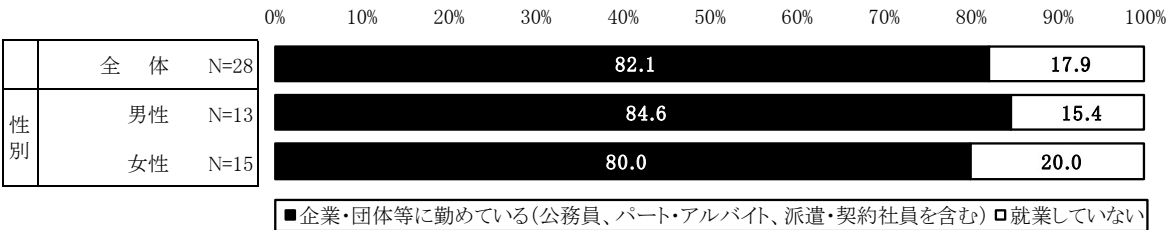


## 4. 創業を諦めた方

### (1) 現在の就業状況

現在の就業状況は、「企業・団体等に勤めている（公務員、パート・アルバイト、派遣・契約社員を含む）」が82.1%を占める。

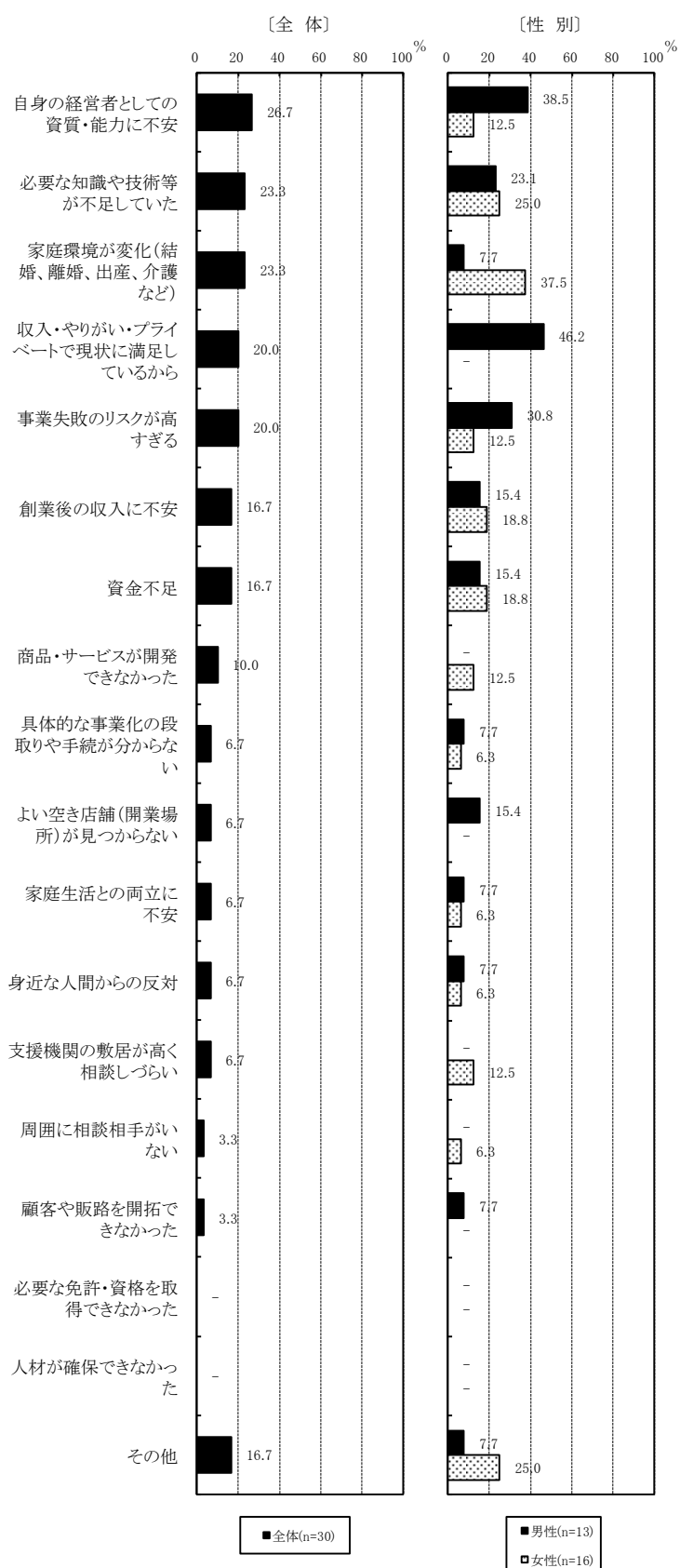
図－Ⅱ．4.1 現在の就業状況



## （２）創業に至らなかった理由

創業に至らなかった理由は、「自身の経営者としての資質・能力に不安」（26.7％）が最も高く、次いで、「必要な知識や技術等が不足していた」「家庭環境が変化（結婚、離婚、出産、介護など）」（共に 23.3％）となっている。

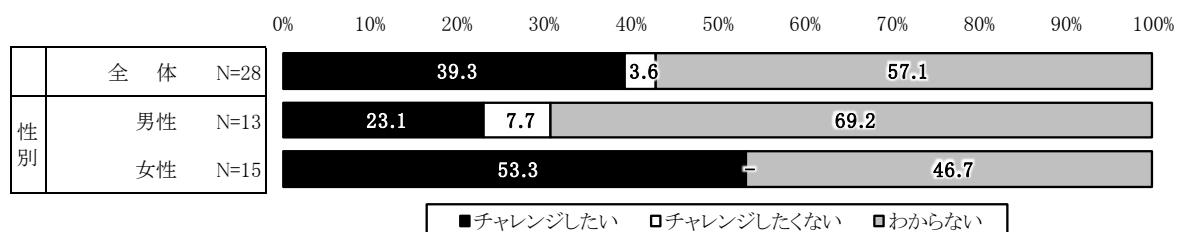
図－Ⅱ．４．２ 創業に至らなかった理由（複数回答）



### （３）創業への再度チャレンジの意向

創業への再度チャレンジの意向は、「わからない」が57.1%と最も高く、次いで「チャレンジしたい」（39.3%）となっている。

図－Ⅱ．４.３ 創業への再度チャレンジの意向



## 【調査票】





回答締切：令和元(2019)年7月15日(月)

## 令和元(2019)年度 創業塾受講者実態調査票

栃 木 県

● この調査は、栃木県内で過去5年以内に栃木県内の商工会・商工会議所等が実施した創業塾(セミナー)を受講した方を対象に調査を行っていますので、回答内容は創業塾を受講した方が記入してください。

● この調査は、栃木県統計条例に基づき栃木県が実施する統計調査です。情報の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

● 調査基準は、令和元(2019)年7月1日現在です。7月1日時点の内容でお答えください。

### 【調査内容に関する問い合わせ先】

株式会社富士通総研 行政経営グループ 竹内、山尾 TEL 03-5401-8396

栃木県産業労働観光部経営支援課 中小・小規模企業支援室 TEL 028-623-3173 / FAX 028-623-3340

氏名	(フリガナ)		
住所	(〒      —      ) 電話番号(      )      —		
年齢	歳	性別	1. 男      2. 女
創業塾・セミナーを受けた年次 (複数年受けた場合、最も古いもの)	(西暦)      年		

以下の各設問は、記述式のものと同様選択式のものがあります。

・記述式の設問は、回答欄にご回答をご記入ください。

・選択式の設問は、選択肢の該当する番号に○をつけてください。(「その他」を選択した場合は(      )の中に具体的内容をご記入ください。)

### 1. 創業塾・セミナーについて

(1) あなたが受講した創業塾・セミナーの主催者を、次から選んでください。(○は1つ)

※複数回受けた場合は最も古いものを選んでください。

- |                      |               |                        |
|----------------------|---------------|------------------------|
| 1. 栃木県産業振興センター       | 2. 宇都宮商工会議所   | 3. 栃木商工会議所             |
| 4. 足利商工会議所           | 5. 佐野商工会議所    | 6. 鹿沼商工会議所             |
| 7. 日光商工会議所           | 8. 小山商工会議所    | 9. 真岡商工会議所(にのみや商工会と合同) |
| 10. 大田原商工会議所         | 11. 矢板市商工会    | 12. 上三川町商工会            |
| 13. 下野市商工会(石橋商工会と合同) | 14. うつのみや市商工会 | 15. 壬生町商工会             |
| 16. 那須烏山商工会          | 17. 那須塩原市商工会  | 18. 西那須野商工会            |

(2) あなたが受講した創業塾・セミナーについての評価を、次から選んでください。(○は1つ)

- |                |               |              |
|----------------|---------------|--------------|
| 1. とても役に立った    | 2. まあまあ役に立った  | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり役に立たなかった | 5. 全く役に立たなかった |              |

(2)で「1. とても役に立った」、「2. まあまあ役に立った」、「3. どちらともいえない」に○を付けた方のみ

①具体的には、どのように役に立ちましたか。(○は複数可)

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 創業に必要な知識が習得できた     | 2. 事業計画を立てることができた        |
| 3. 資金調達の手法がわかった       | 4. IT・Webの利用方法がわかった      |
| 5. 専門家との人脈がつくれた       | 6. 他の創業希望者との人脈がつくれた      |
| 7. 創業に向けてモチベーションが上がった | 8. 受講特典(制度融資・補助金等)を受けられた |
| 9. その他( )             |                          |

(2)で「4. あまり役に立たなかった」、「5. 全く役に立たなかった」に○を付けた方のみ

①どのような点に不満を感じましたか。(○は複数可)

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 期待していた知識を得るには不十分だった | 2. 講義内容が実務と乖離していた       |
| 3. 開催日時に予定をあわせることに苦労した | 4. 業種の特性上、創業塾の内容と合わなかった |
| 5. 受講後のフォローアップがなかった    | 6. その他( )               |

(3) 現時点での創業の状況(○は1つ)

1. 創業した

本ページ下の  
「2. 創業した方」について  
回答してください。

2. 創業準備中

5ページの  
「3. 創業準備中の方」について  
回答してください。

3. 創業を諦めた

6ページの  
「4. 創業を諦めた方」について  
回答してください。

## 2. 創業した方 ※1. (3)で「1. 創業した」と回答した方が対象です。

(1) 希望していた業種と創業した業種との差異はありますか。(○は1つ)

- |                      |             |
|----------------------|-------------|
| 1. 希望業種で創業し現在も事業継続   |             |
| 2. 当初の希望と異なる業種で創業し継続 | 【業種を変更した理由: |
| 3. 現在廃業              | 【廃業した理由:    |

(1)で「1. 希望業種で創業し現在も事業継続」、「2. 当初の希望と異なる業種で創業し継続」に○を付けた方のみ

①創業した業種を、次から選んでください。(○はひとつ)

- |                  |                   |                       |            |        |
|------------------|-------------------|-----------------------|------------|--------|
| 1. 農業、林業         | 2. 漁業             | 3. 鉱業、採石業、砂利採取業       | 4. 建設業     | 5. 製造業 |
| 6. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 7. 情報通信業          | 8. 運輸業、郵便業            | 9. 卸売業、小売業 |        |
| 10. 金融業、保険業      | 11. 不動産業、物品賃貸業    | 12. 学術研究、専門・技術サービス業   |            |        |
| 13. 宿泊業、飲食サービス業  | 14. 生活関連サービス業、娯楽業 | 15. 教育、学習支援業          |            |        |
| 16. 医療、福祉        | 17. 複合サービス事業      | 18. サービス業(他に分類されないもの) |            |        |
| 19. 分類不能の産業      |                   |                       |            |        |

(1)で「2. 当初の希望と異なる業種で創業し継続」に○を付けた方のみ

①当初希望した業種を、次から選んでください。(○はひとつ)

- |                  |                   |                       |            |        |
|------------------|-------------------|-----------------------|------------|--------|
| 1. 農業、林業         | 2. 漁業             | 3. 鉱業、採石業、砂利採取業       | 4. 建設業     | 5. 製造業 |
| 6. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 7. 情報通信業          | 8. 運輸業、郵便業            | 9. 卸売業、小売業 |        |
| 10. 金融業、保険業      | 11. 不動産業、物品賃貸業    | 12. 学術研究、専門・技術サービス業   |            |        |
| 13. 宿泊業、飲食サービス業  | 14. 生活関連サービス業、娯楽業 | 15. 教育、学習支援業          |            |        |
| 16. 医療、福祉        | 17. 複合サービス事業      | 18. サービス業(他に分類されないもの) |            |        |
| 19. 分類不能の産業      |                   |                       |            |        |

(2) 創業塾・セミナー受講前からの創業の有無(○はひとつ)

1. 受講前から創業済
2. 受講前は未創業

(3) 経営組織(○はひとつ)      1. 個人経営      2. 法人組織

(4) 創業後の年数

年

(5) 創業した市町村

--	--	--	--	--

〔 栃木県外の場合は、都道府県名  
を右欄に記入して下さい。 〕

--	--	--	--	--

(6) 開業した地域の決め手を次から選んでください。(○は複数可)

- |                                 |                    |                      |
|---------------------------------|--------------------|----------------------|
| 1. 自分自身の出生地である                  | 2. 配偶者や親族の出生地である   | 3. 先輩・知人等に創業者や支援者がいた |
| 4. 創業が盛んな地域である                  | 5. 地勢・環境が魅力的であった   | 6. 集客が見込めるため         |
| 7. 関係会社等が近い                     | 8. スタッフ等人材を確保しやすい  | 9. 自家用車のアクセスの良さ      |
| 10. 駐車場の広さ                      | 11. 公共交通機関のアクセスの良さ | 12. 住みやすいため          |
| 13. 市町等の支援制度が充実                 | 14. 開業に適した物件があったため | 15. 地代・家賃が安いから       |
| 16. その他(                      ) |                    |                      |

(7) 創業後の満足度について、それぞれ該当するものを選んでください。(○は1つ)

<収入>

- |           |         |              |
|-----------|---------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満   | 5. 不満   |              |

<業務内容>

- |           |         |              |
|-----------|---------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満   | 5. 不満   |              |

<社会的評価>

- |           |         |              |
|-----------|---------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満   | 5. 不満   |              |

(8) 開業後に直面した課題について選んでください。(主なものを3つ以内)

- |                                 |                      |
|---------------------------------|----------------------|
| 1. 一般的な経営知識(財務・税務・会計含む)の習得      | 2. 事業特有の専門知識・資格の習得   |
| 3. 資金調達                         | 4. 家族の理解・協力          |
| 5. 家庭(家事・育児・介護)との両立             | 6. 人材の確保             |
| 7. 顧客や販路の確保                     | 8. 仕入れ先の確保           |
| 9. 商品やサービスの開発                   | 10. マーケットや商圈の分析・情報収集 |
| 11. その他(                      ) | 12. 特になし             |

(9) 開業前に、創業塾・セミナー以外で利用した支援制度はありますか。(○は複数可)

- |                                 |                                     |
|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 商工会・商工会議所への相談                | 2. 公的機関(行政窓口、よろず支援拠点)への相談           |
| 3. (公財)栃木県産業振興センターへの相談          | 4. 先輩創業者等からの指導や創業者との交流              |
| 5. インターネット等による創業の情報提供           | 6. インターネット等による情報交換を行う場所の提供          |
| 7. 行政の補助金                       | 8. 低利融資制度や税制上の優遇措置                  |
| 9. ビジネスプランコンテスト                 | 10. インキュベーションオフィス(創業者支援のための安価な入居施設) |
| 11. その他(                      ) | 12. 特になし                            |

(10) 開業前に利用した支援制度のうち、役に立ったと感じるものはありますか。(主なものを3つ以内)

- |                        |                                     |
|------------------------|-------------------------------------|
| 1. 商工会・商工会議所への相談       | 2. 公的機関(行政窓口、よろず支援拠点)への相談           |
| 3. (公財)栃木県産業振興センターへの相談 | 4. 先輩創業者等からの指導や創業者との交流              |
| 5. インターネット等による創業の情報提供  | 6. インターネット等による情報交換を行う場所の提供          |
| 7. 行政の補助金              | 8. 低利融資制度や税制上の優遇措置                  |
| 9. ビジネスプランコンテスト        | 10. インキュベーションオフィス(創業者支援のための安価な入居施設) |
| 11. その他( )             | 12. 特にない                            |

(11) 開業した後から、これまでに利用した支援制度はありますか。(○は複数可)

- |                          |                                     |
|--------------------------|-------------------------------------|
| 1. 商工会・商工会議所への相談         | 2. 公的機関(行政窓口、よろず支援拠点)への相談           |
| 3. (公財)栃木県産業振興センターへの相談   | 4. 先輩創業者等からの指導や創業者との交流              |
| 5. 創業後の業種別セミナー           | 6. プレゼンテーションに関するセミナー                |
| 7. インターネット等による情報提供       | 8. インターネット等による情報交換を行う場所の提供          |
| 9. 行政の補助金                | 10. 低利融資制度や税制上の優遇措置                 |
| 11. ビジネスプランコンテスト         | 12. インキュベーションオフィス(創業者支援のための安価な入居施設) |
| 13. ビジネスマッチング(商談機会・場の提供) | 14. 展示会やイベント等への出展支援                 |
| 15. 商品・サービスの宣伝・PR        | 16. コーディネーター等専門家派遣                  |
| 17. その他( )               | 18. 特にない                            |

(12) 今後利用したい支援制度はありますか。(○は複数可)

- |                          |                                     |
|--------------------------|-------------------------------------|
| 1. 商工会・商工会議所への相談         | 2. 公的機関(行政窓口、よろず支援拠点)への相談           |
| 3. (公財)栃木県産業振興センターへの相談   | 4. 先輩創業者等からの指導や創業者との交流              |
| 5. 創業後の業種別セミナー           | 6. プレゼンテーションに関するセミナー                |
| 7. インターネット等による情報提供       | 8. インターネット等による情報交換を行う場所の提供          |
| 9. 行政の補助金                | 10. 低利融資制度や税制上の優遇措置                 |
| 11. ビジネスプランコンテスト         | 12. インキュベーションオフィス(創業者支援のための安価な入居施設) |
| 13. ビジネスマッチング(商談機会・場の提供) | 14. 展示会やイベント等への出展支援                 |
| 15. 商品・サービスの宣伝・PR        | 16. コーディネーター等専門家派遣                  |
| 17. その他( )               |                                     |

(13) 上記のほか、あればいいなとお考えになる創業支援がありましたら、ご自由にお書きください。


### 3. 創業準備中の方

※1. (3)で「2. 創業準備中」と回答した方が対象です。

(1) 当初希望していた業種での創業を予定していますか。(○は1つ)

1. 希望業種で準備中                      2. 当初とは異なる業種で準備中

(2) 現在の状況について教えてください。(○は最も主要なもの1つ)

1. まもなく開業予定                      2. 課題があるものの準備を進めている  
3. 課題が解決できず準備が滞っている                      4. 現在別の勤め先に勤務している  
5. 現在はタイミングが悪く、創業の時機をうかがっている                      6. その他(                      )

(3) 創業を希望する・準備中の市町村

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

〔 栃木県外の場合は、都道府県名  
を右欄に記入して下さい。〕

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(4) 創業を希望する地域の選定理由を次から選んでください。(○は複数可)

1. 自分自身の出生地である                      2. 配偶者や親族の出生地である                      3. 先輩・知人等に創業者や支援者がいた  
4. 創業が盛んな地域である                      5. 地勢・環境が魅力的であった                      6. 集客が見込めるため  
7. 関係会社等が近いため                      8. スタッフ等人材を確保しやすいため                      9. 自家用車のアクセスの良さ  
10. 駐車場の広さ                      11. 公共交通機関のアクセスの良さ                      12. 住みやすいため  
13. 市町等の支援制度が充実                      14. 開業に適した物件があったため                      15. 地代・家賃が安いから  
16. その他(                      )

(5) 創業に当たって、現在直面している課題がありましたら、次から選んでください。(主なものを3つ以内)

1. 一般的な経営知識(財務・税務・会計含む)の習得                      2. 事業特有の専門知識・資格の習得  
3. 資金調達                      4. 家族の理解・協力  
5. 家庭(家事・育児・介護)との両立                      6. 人材の確保  
7. 起業のための手続                      8. 顧客や販路の確保  
9. 仕入れ先の確保                      10. 商品やサービスの開発  
11. マーケットや商圈の分析・情報収集                      12. 店舗(開業場所)の確保  
13. その他(                      )                      14. 特になし

(6) 課題解決に向けて取り組んでいることがありましたら、次から選んでください。(主なものを3つ以内)

1. 別の創業塾・セミナーに参加                      2. 資格の取得に向けた学習                      3. 家族の説得に努めている  
4. 共同起業者を探している                      5. 従業員を募集している                      6. 図書館等で資料を集めている  
7. 金融機関に相談している                      8. 専門家に相談している                      9. 不動産業者やオーナーと交渉している  
10. その他(                      )                      11. 何もしていない

(7) 課題解決のために利用したいと考えている支援制度はありますか。(○は複数可)

1. 商工会・商工会議所への相談                      2. 公的機関(行政窓口、よろず支援拠点)への相談  
3. (公財)栃木県産業振興センターへの相談                      4. 先輩創業者等からの指導や創業者との交流  
5. インターネット等による創業の情報提供                      6. インターネット等による情報交換を行う場所の提供  
7. 行政の補助金                      8. 低利融資制度や税制上の優遇措置  
9. ビジネスプランコンテスト                      10. インキュベーションオフィス(創業者支援のための安価な入居施設)  
11. その他(                      )

(8) (7)のほかに、あればいいなどお考えになる創業支援がありましたら、ご自由にお書きください。


#### 4. 創業を諦めた方

※1. (3)で「3. 創業を諦めた」と回答した方が対象です。

(1) 現在の就業状況について次から選んでください。(○は1つ)

1. 企業・団体等に勤めている(公務員、パート・アルバイト、派遣・契約社員を含む)
2. 就業していない

(2) 創業に至らなかった理由を次から選んでください。(主なものを3つ以内)

- |                               |                      |
|-------------------------------|----------------------|
| 1. 収入・やりがい・プライベートで現状に満足しているから | 2. 事業失敗のリスクが高すぎる     |
| 3. 創業後の収入に不安                  | 4. 周囲に相談相手がいない       |
| 5. 自身の経営者としての資質・能力に不安         | 6. 必要な知識や技術等が不足していた  |
| 7. 必要な免許・資格を取得できなかった          | 8. 資金不足              |
| 9. 具体的な事業化の段取りや手続が分からない       | 10. 商品・サービスが開発できなかった |
| 11. 顧客や販路を開拓できなかった            | 12. 人材が確保できなかった      |
| 13. よい空き店舗(開業場所)が見つからない       | 14. 家庭生活との両立に不安      |
| 15. 家庭環境が変化(結婚、離婚、出産、介護など)    | 16. 身近な人間からの反対       |
| 17. 支援機関の敷居が高く相談しづらい          | 18. その他( )           |

(3) 創業のために必要だとお考えになる支援措置・制度がありましたら、ご自由にお書きください。


(4) 創業に再度チャレンジしたいと思いますか。(○は1つ)

1. チャレンジしたい
2. チャレンジしたくない
3. わからない

※ ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手不要)で **令和元(2019)年7月15日(月)**  
までに、お近くの郵便ポストに投函してください。

令和元（2019）年度 創業塾受講者実態調査報告書

令和2（2020）年1月発行

発行者 〒320-8501 宇都宮市塙田 1-1-20

栃木県産業労働観光部 経営支援課

電話 028(623)3173